



令和2年2月19日

学校跡地の利活用案を募集！ サウンディング型市場調査を行います

市では、統廃合により閉校となった旧沼木中学校・旧豊浜中学校・旧北浜中学校について、旧校舎などを災害時の避難施設として利用していますが、平常時の有効活用を図るため、伊勢市では初めてとなる「サウンディング型市場調査」を実施します。

サウンディング型市場調査とは…

市が保有する公共施設などの有効的な活用方法について、活用主体となる意向を有する民間事業者から広く意見・提案を求め、直接の対話を通じて市場性の有無や活用のアイデアを調査するものです。

◆◆ この調査では、次の効果を期待しています ◆◆

- ① 民間事業者のニーズやアイデアを聞くことにより、施設の市場性を把握することができる。
- ② 民間事業者のノウハウを生かした実現可能性の高い利活用案を、幅広く検討することができる。
- ③ 民間事業者にとっても、本市の考え方を直接聞くことや、事業者としての考えを伊勢市に伝えることができる。

対象施設 旧沼木中学校・旧豊浜中学校・旧北浜中学校

調査の流れ
令和2年4月 現地見学・説明会
令和2年5月 対話（サウンディング）実施
令和2年6月 結果を地元と共有し活用案を検討
事業者の公募など



対象事業者 学校跡地の利活用の実施主体となる意向を有する民間企業、NPO法人などの法人、個人事業主、各種団体

主な対話内容



- ・学校跡地の周辺環境との調和に配慮し、地域に貢献できるアイデアを求めています。
- ・避難所としての利用など活用にあたっての条件などを踏まえ、既存の施設を活用して展開できる事業アイデアを自由にお聞かせください。
- ・事業方式（所有形態、管理・運営方法など）はあらかじめ決めていませんので、自由に提案してください。